

組織高年齢化時代の人材マネジメント ～先進企業事例と最新調査からみたミドル・シニア社員躍進のポイント～

アベノミクスによる景気回復が続く現在、雇用状況も改善し、当面の課題として人材確保を掲げる企業も少なくありません。中期的な視座に立ちみると、65歳までの定年延長の実施や検討を図る企業が増加している一方で、バブル入社世代層は50代に差し掛かろうとしており、多くの企業で従業員の平均年齢は上昇傾向を示しています。グローバル化、新規事業分野創造、利益率向上…。中長期的に掲げる戦略ビジョンを達成していく上で、カギとなりリスク要因にもなりうるのが、要員構成で大きな割合を占め、人件費ウェイトも高いミドル・シニア層社員の存在です。

今回はパーソル総合研究所リサーチ本部が実施した調査データや事例をもとに、組織の高年齢化、65歳雇用時代における人材マネジメント改革の必要性和解決の方向性について、定年延長や制度改革を実施している先進企業の取り組みを中心にをご紹介します。ご多忙の折とは存じますが、皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

【プログラム】

1. 大企業に進行する組織高年齢化
2. 組織高年齢化がもたらす問題
3. 対策の考え方
4. 先進企業に見る変革事例
大手機械製造A社、大手輸送機械B社、大手食品製造C社
大手エレクトロニクスD社、大手サービスE社 他
5. ミドル・シニア躍進探求PJで導き出された「躍進行動」と対策プログラムのご紹介

【次のような問題意識・課題をお持ちの方】

- ・要員構成が偏在し、是正をしていく必要性がある
- ・平均年齢の上昇と共に総額人件費や管理職の増加が懸念される
- ・再雇用の職域が逼迫しているが、希望者は増加の一途を辿っている
- ・役割、処遇が低下した50代、60代社員のモチベーションが低下している
- ・多様なキャリア選択を従業員が自発的に選択してほしい
- ・キャリア研修は実施しているものの、社員のキャリア意識や行動に変化が見られない

開催概要

- 日程** 2018年11月2日(金)
17:00-19:00 (16:30受付開始)
- 費用** 無料
- 定員** 50名 (定員になり次第、申込み締め切りいたします)
- 対象** 経営層、若しくは人事部門の役職者の方のみ
同業他社の方からのお申し込みはお断りさせていただいております。
- 会場** 大阪府大阪市北区大深町3-1
グランフロント大阪北館タワー B 10階
ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワー B RoomB01
- 共催** 株式会社パーソル総合研究所
パーソルキャリア株式会社

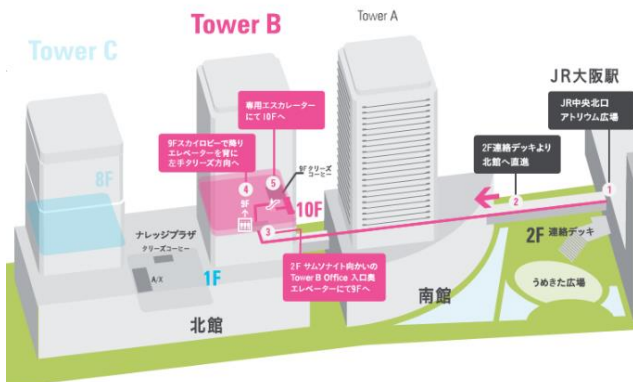
【講師のご紹介】

株式会社パーソル総合研究所
シニアマネジャー 石橋 誉



国際会計事務所系コンサルティング、国内戦略コンサルティングファームを経て現在に至る。20年のキャリアにおいて、ITコンサルティング、事業戦略コンサルティング、組織・人事コンサルティングの異分野のコンサルティングプロジェクト経験を持つ。組織・人事コンサルティングとしては、職務等級人事制度の設計、評価制度設計、人材開発体系設計、マネジメント強化、評価者研修、理念浸透・組織開発、キャリア開発のプロジェクトに複数関わる。2010年よりミドル・シニア領域の新規事業立ち上げのメンバーとしてリクルートキャリアコンサルティングに参画。企業の組織高年齢化、雇用延長に伴う人事課題の解決に向けたコンサルティングサービス、キャリア形成支援に関わるプロジェクトを担当。クライアントは、卸・商社、運輸、医薬、消費財、金融、S I、ハイテクメーカー、など多岐に渡る。2017年4月よりパーソル総合研究所に参画

＜アクセスマップ＞



◎最寄り駅：JR「大阪駅」中央北口より徒歩約3分